

<多治見空手道教室だより>

H30. 9. 7

前回のお便りでも地球温暖化が進んでいることを書きましたが、異常気象は猛暑の夏だけでなく、大型の台風が次々に押し寄せて来て、関西国際空港が高潮で使えなかったと思ったら、北海道では震度7の地震で、停電が続き大混乱になっています。

来週木曜日からマスターズ2018札幌大会に出かける寸前に、この地震に見舞われたため、マスターズが予定通り開催できるか、スポーツ協会で検討中と言う連絡まで入り、余震が続く札幌に出かけるのも気が重いものの、飛行機もホテルも予約してあるのに、もし中止になったらどうなるのだろうと言う心配もあり、複雑な気持ちですが、教室の皆さんから素敵な応援メッセージを頂いたので、忙し過ぎる練習不足のせいには出来ないし、毎日練習をやるかと決意したばかりなので、何も考えずに頑張ります。

今日のお便りは秋季昇級試験の結果について報告します。

記

1. 秋季昇級試験 9/1(土) たじみ陶生苑集会室

[少年部] 3級中：今村心琴、4級中：☆畑中康佑、
4級下：☆西河原利紅、☆6級上：大竹優吾、
6級中：福岡海風、6級下：山本昊太朗、7級中：牧村謙佑、
9級中：☆大隅至道、9級下：☆佐々楓、

[一般部] 1級下：山本裕之、4級中：牧村裕子、
今年から飛び級は無しと言いながら、多治見は練習量が違うと、今回も4人も飛び級を出しました。康佑と利紅は1年生とは思えない、決めの良さで緑帯になりましたが、基本の正確さで康佑が中に利紅が下になりました。

白帯の至道と楓はとても正確な太極初段を、力強く打って飛び級になりましたが、1年生と年長の違いで中と下に分かれました。今回保留になった眞一は、まだ正確な基本が出来ないままクラブに入ったため、周りに合わせるため、中途半端に急いでやる癖がついてしまい、バランスが悪くなっていますので、1ヶ月特訓をして再試験を行います。青島と一緒に頑張りました。謙佑は基本も形も丁寧に打っています。

優吾は驚きの3回連続の上ですが、次は難しい平安4段ですので、正確に覚えて下さい。海風は空手の練習が前向きになって来たと言われました。昊太朗は手刀や猫足を丁寧に！心琴は基本も形も良かったけれど、組手で後ろに下がってばかりで上を逃しました。組手頑張れ！一般部の山本さんは1年のブランクで、切れが悪くなっていますので、昇段までにしっかり練習をして下さい。

牧村さんは無駄のない動きで、バランスが良いので、スピードアップを図りましょう。



利紅 康佑 心琴



至道 楓 謙佑 優吾 海風 昊太朗



牧村 山本



至道 楓 謙佑 優吾 海風 昊太朗 利紅 康佑 心琴



牧村 山本